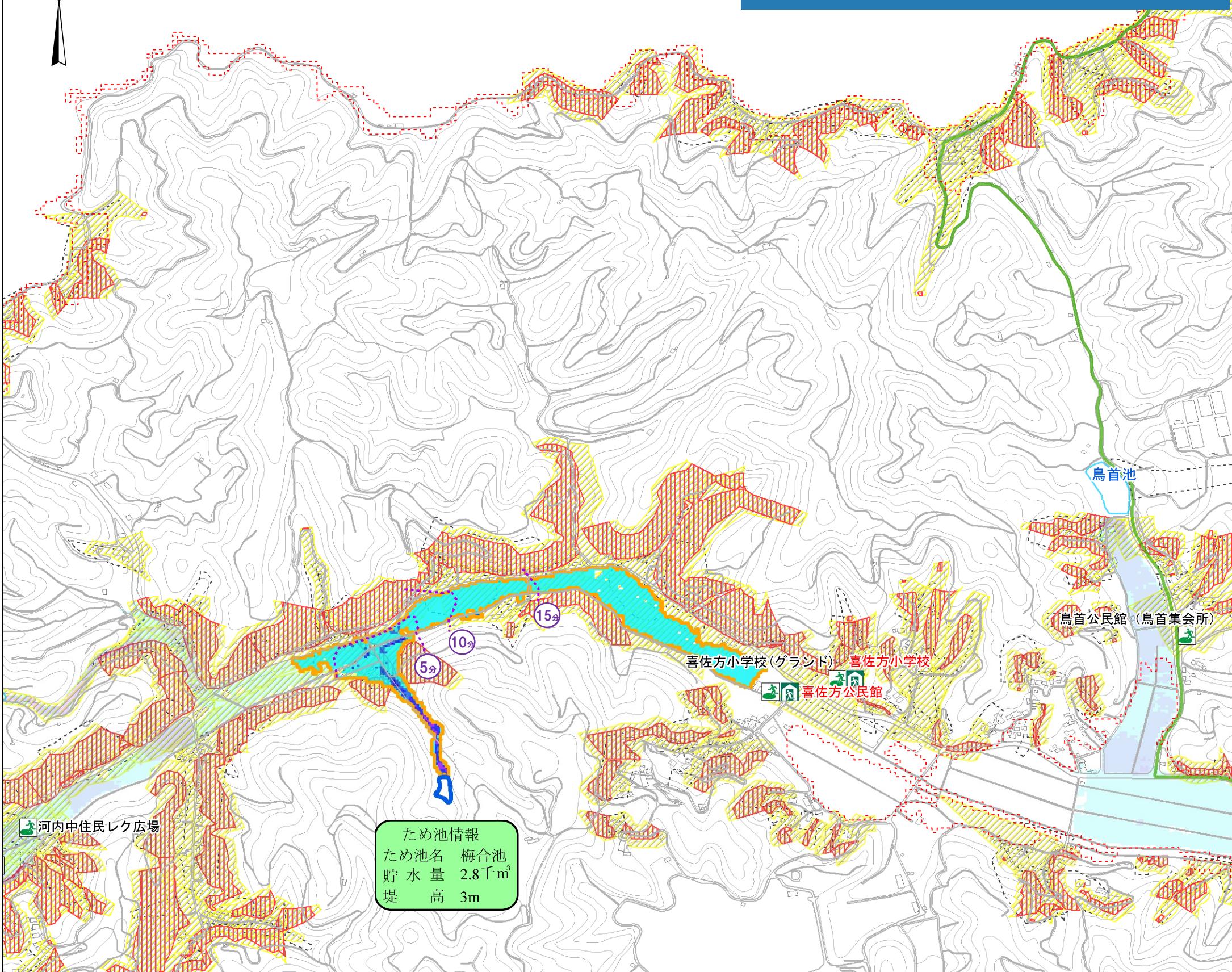




ため池ハザードマップ



立間川水系浸水想定区域図（計画規模降雨）

凡例

最大浸水深 該当池浸水区域

- 0.0~0.5m
- 0.5~1.0m
- 1.0~2.0m
- 2.0~5.0m
- 5.0m以上

※周辺のため池の
最大浸水深を淡
色で示した。

洪水到達時間

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

土砂災害危険箇所

津波到達範囲



指定避難所（収容施設）



指定緊急避難場所

1:10,000

0 100 200 400 m

最大浸水深（計画規模）
浸水深が3.0m~5.0m未満の区域
浸水深が0.5m~3.0m未満の区域
浸水深が0.5m未満の区域

0 200 400 m

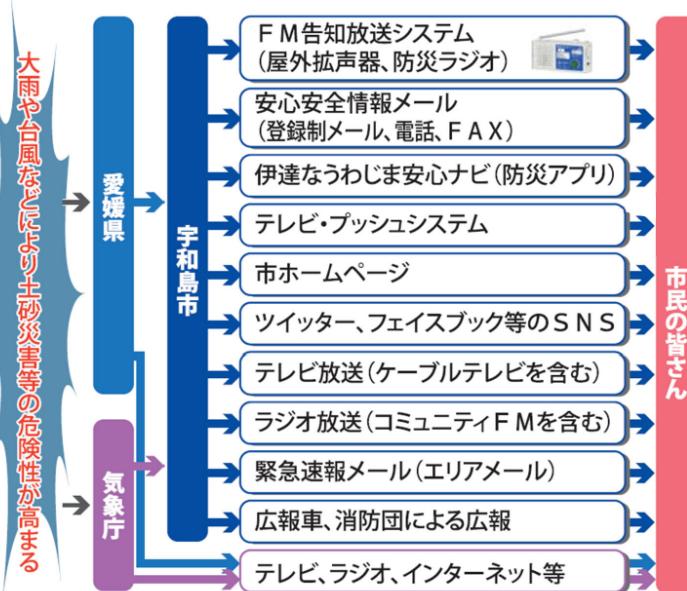


宇和島市喜佐方地区 梅合池

ため池ハザードマップ（裏）

警戒レベル	住民がとるべき行動	河川の水位※	避難情報等
警戒レベル 5	命の危険 直ちに安全確保！	はん濫の発生	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難！			
警戒レベル 4	危険な場所から全員避難！	はん濫危険水位	避難指示
警戒レベル3までに必ず避難！			
警戒レベル 3	危険な場所から高齢者等は避難！	はん濫判断水位	高齢者等避難
警戒レベル2までに必ず避難！			
警戒レベル 2	自らの避難行動を確認！	はん濫注意水位	大雨・洪水注意報（気象庁）
警戒レベル1までに必ず避難！			
警戒レベル 1	災害への心構えを高める	水防団待機水位	早期注意情報（気象庁）

ため池の避難判断は、暫定的に河内川の避難情報に準じています。



- 宇和島市防災気象情報
 - 伊達なうわじま安心ナビ（防災アプリ）
 - 宇和島市安心安全情報メール
 - 超高密度気象観測システム（POTEKA）
 - 暴雨災害監視システム（AMECA）
 - SNS（ツイッター、フェイスブック等）
 - FMラジオ放送 ●AMラジオ放送
 - NHKデータ放送（dボタン）
 - 気象庁キックル
- 宇和島市の避難所や危険箇所を確認できるスマートフォン用アプリケーションです。緊急情報もお知らせします。
- 宇和島市公式SNSとして、ツイッターやFacebook、LINEを活用して、情報発信しています。
- 宇和島市気象情報、河川水位、ダム情報などの、気になる情報をメールでお届けします。
- 宇和島市気象情報、河川水位、ダム情報などのリアルな気象情報、雨量・気温・湿度などのデータを、ピンポイントで見ることができます。
- FM かいや : 76.0MHz NHK : 1602MHz
FM 放送 : 92.1MHz 南海放送 : 1110MHz
FM 静岡 : 94.8MHz
FM 南海 (カワラ) : 91.7MHz
- この南大津地区で発生する大雨・洪水警報の危険度分布

【緊急ダイヤル】					
本府	24-1111	市立宇和島病院	25-1111	四国電力	0120-410-675
吉田支所	52-1111	市立吉田病院	52-0611	市水道局	22-5265
三間支所	58-3311	市立津島病院	32-2011		
津島支所	32-2721	宇和島警察署	22-0110		
宇和海支所	62-0311	宇和島消防署	22-7500		

【防災マップの指定避難所】					
名称	所在地	災害種別			電話番号
		土砂	洪水	地震	
喜佐方公民館	吉田町河内甲72番地1		×	×	52-0068
喜佐方小学校	吉田町沖村甲2325番地1		×		52-0563

※△一部が危険箇所又は警戒区域に含まれる施設
▲地域特性を考慮し、施設の一部を使用可とする施設

連絡先					
緊急連絡先	連絡先	電話番号	連絡先	電話番号	
市役所関係			電力会社		
消防署			水道		
警察署					火事・救急 119 番
ガス会社					警察 110 番

家族連絡先	氏名	電話番号（勤務先・学校等）	住所	メモ

ため池関係者連絡先	氏名	電話番号	住所	メモ

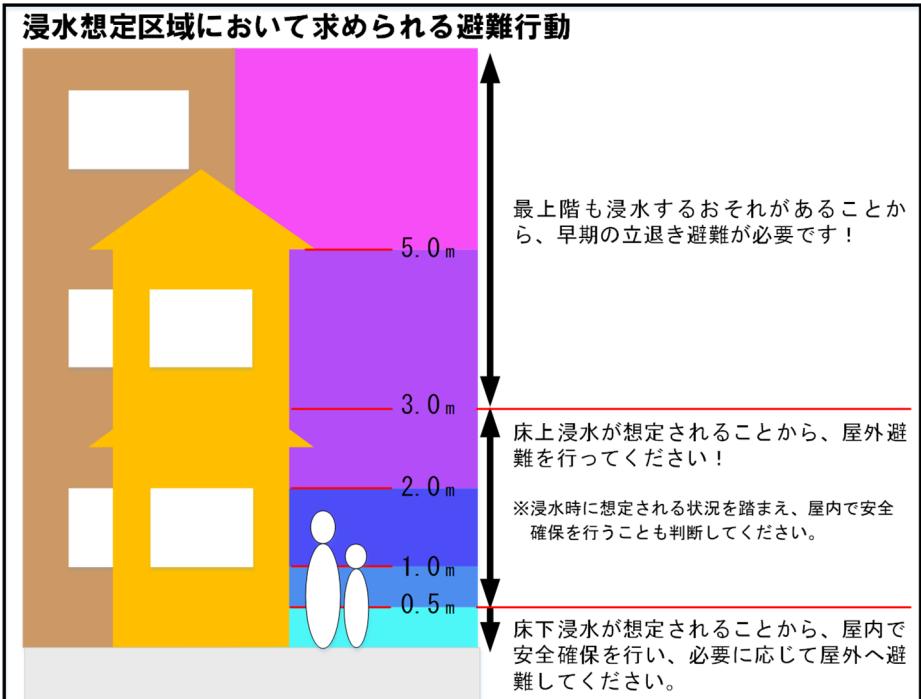
防災メモ
（メモ欄）

大雨のとき -

河内川の避難情報に合わせ、速やかに安全な場所に避難しましょう。

大地震のとき -

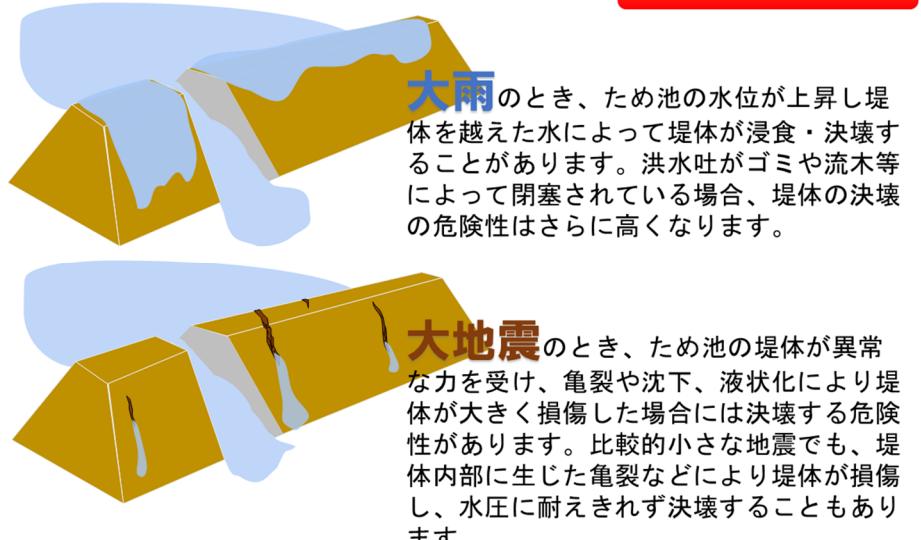
大きな揺れを感じたら、身を守る行動を取った上で、安全な場所に避難しましょう



わが家の避難所

家族の集合場所 (離ればなれになってしまった時)

こんなときは要注意！



- 日頃の注意事項！
- 洪水吐をふさいでいるものはありませんか
 - 洪水吐に、土、石や木根等、流水の妨げとなるものが無いか見て下さい。ある場合はすぐに取り除きましょう。
 - 堤体の変形や漏水はありませんか
 - 堤体に亀裂・陥没が発生していないか、異常な漏水がないかを注意して見ましょう。
 - 堤体の草刈りを行い、常に堤体の地肌が見えるようにし、漏水を早く発見できる状態にしておきましょう。
 - 大雨が予想される場合には、事前に水位を低下させておきましょう。